

わらび駅東口教室 自己評価表

はい・・・○ どちらともいえない・・・△ いいえ・・・× 該当事象がない・・・-

スタッフ氏名	A	B	C	D	E	コメント
環境整備・体制整備						
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	△	○	△	○	○	スペースが限られているので、活動に合わせて適宜スペースが確保できるよう工夫している。
2 職員の配置数は適切であるか	○	△	△	○	○	基準の人員配置に合わせてシフトを作成し、適切な配置を心掛けている。
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	×	△	△	×	△	教室が二階にあり、階段のみが移動手段となっている。
業務内容						
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○	△	-	○	○	ミーティングに出来る限り多くの職員が出席し、業務改善に向けての提案、相談等を行っている。
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	△	○	-	△	○	保護者アンケート調査の結果を職員間で周知し、速やかに業務改善につなげていきたい。
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	×	△	-	×	△	今回の自己評価の結果を、今後ホームページで速やかに公開していく。
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	×	○	-	×	○	今後、必要であれば検討していく。
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	○	○	-	○	○	職場内外において、様々な職員研修等に参加し、職員の質の向上に努めている。
適切な支援の提供						
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	-	○	○	半年ごとに、保護者のニーズや課題を理解し、適切な計画を作成するように努めている。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	△	△	-	○	○	保護者面談の際に、アセスメントシートを使用し、情報共有に活用している。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	○	-	○	○	日々のトレーニング、イベントの際、企画書等を作成し、職員間で共有している。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	○	-	○	○	その日の利用者に合わせてプログラムや、季節に合わせてプログラムを提供出来るよう努めている。
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	△	-	○	○	それぞれに合わせて課題、支援方法や内容を設定している。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	△	△	-	△	○	個別活動は行っておらず、集団活動を主とした計画を作成している。
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	○	-	○	○	支援開始前にミーティングを行い、活動の相談、立案、支援の方法について確認する時間を設けている。
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○	○	-	○	○	支援内容や利用者の様子等について振り返りを行い、情報の確認、意識の統一を図っている。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	○	-	○	○	一人一人の目標に対しての支援や評価を記録し、支援の検証・改善につなげている。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	△	△	-	△	○	相談支援事業所と連絡を密にとりながら、モニタリングを行い、利用者についての情報共有を行っている。

スタッフ氏名	A	B	C	D	E	コメント
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	△	△	-	△	△	ガイドラインをしっかりと参照し、職員 の質の向上に努めるようにしていく。
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	○	△	-	○	△	相談支援事業所と連携を取り、モ ニタリング、担当者会議等で、情報 を共有している。
21 学校との情報共有（年間計画、行事予定等の 交換、下校時刻の確認など）、連絡調整（送迎 時対応、トラブル発生連絡）を適切に行っている か	△	△	-	△	△	学校との連携を密にし、年間計画、 行事予定等の情報を共有できるよう に努めていく。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	△	×	-	○	△	今後、必要となった際には、主治 医、協力医療機関等を含め、連 絡、対応の体制を整える。
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 子ども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	△	△	-	△	△	就学前に在籍していた機関への連 絡、情報共有に努めていく。
24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それま での支援内容等の情報を提供するなどしている か	-	△	-	-	-	現在、対象児はいないが、今後必 要となった際には、情報の提供を行 う。
25 児童発達支援センターや発達障害支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	△	△	-	△	△	今後、専門機関との連携、助言や 研修を受けることも検討していく。
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか	×	×	-	×	×	現在、そのような機会はないが、今 後、保護者の意見等も合わせて検 討していく。
27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加し ているか	×	△	-	×	×	今後、協議会等へ積極的に参加で きるよう努めていく。
28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	△	○	○	△	○	送迎時や、電話相談等で、適宜 個々の様子を伝え合い、共通理解 を図っている。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレントトレーニング等の支援を 行っているか	×	○	-	×	△	支援の方法や御家庭で行えること 等の提案は行っているが、現在、ペ アレントトレーニングは行っていない。 今後、保護者の意向も加味したう えで、検討していく。
保護者への説明責任等						
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	○	△	-	△	○	契約時に保護者に対して運営規 程、支援の内容等を、具体的に説 明をしている。
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	△	○	-	×	○	子育て、学校の様子等について、適 宜伺ったり、申し出があった際には、 その都度適切に応じている。
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援し ているか	○	○	-	△	○	保護者会や講演会を通して、保護 者同士が悩みを相談できる連携の 場を設けている。
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応してい るか	○	○	○	△	△	契約時に、窓口となる職員や責任 者、当事業所以外の申し出先につ いて説明を行っている。
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	△	△	-	△	△	イベント等の予定表を配布したり、 活動の様子等の写真を掲示してい る。
35 個人情報に十分注意しているか	○	○	○	△	○	職員間で意識の統一を図り、適切 な取扱い、保管に努めている。

わらび駅東口教室 自己評価表

はい・・・○ どちらともいえない・・・△ いいえ・・・× 該当事象がない・・・-

スタッフ氏名		A	B	C	D	E	コメント
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○	-	△	○	視覚的な要素を取り入れたり、情報を細かく、分けて伝えたりする等の配慮を行っている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	△	×	-	×	○	現在、実施出来ていないが、今後、地域との関わりを深めていけるような行事を企画していく。
非常時等の対応							
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	△	△	-	×	△	職員間だけでなく、保護者への周知も徹底できるように努めていく。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	○	-	△	○	一年に二回、防災訓練を実施している。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	△	○	-	△	△	虐待防止の為の研修等に参加する機会を持ち、職員の意識の向上に努めていく。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	×	○	-	×	×	今後、必要がある際には、身体拘束についての説明を行い、支援計画の中にも記載していく。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	△	○	-	△	○	アレルギーのある利用者については、職員間で周知し、アレルギー対策の徹底に努めている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	△	○	-	△	○	怪我や事故の際には、対応方法について情報共有を図っている。